

【執筆者紹介】

山崎 藍	(青山学院大学准教授)
佐野誠子	(名古屋大学大学院准教授)
赤井益久	(國學院大學教授)
岡田充博	(横浜国立大学名誉教授)
澤崎久和	(福井大学特命教授)
道家春代	(名古屋女子大学教授)

【編集後記】

疫禍により、今年度は、通常にはない対応をたくさん求められ疲弊した中、雑誌は例年通り滞りなく発行に至れました。ただ、今号は、レギュラー掲載の翻刻・訳注原稿のみの寂しい内容となってしまいました。『天地瑞祥志』の翻刻・校注については、学内執筆者である佐野の担当箇所がすべて終わったため、今号で最後の掲載となります。

雑誌の大きな変化として、組み版ソフトを導入し、誌面の統一感を出すようにしてみました。しかし、慣れないソフトウェアの操作で、至らぬ所も多く、道具はあれどもプロフェッショナルなできばえとはなりませんでした。専門の技術の大変さというものを身を以て知りました。

投稿要領などは、人文学研究科の中国語中国文学分野・専門のサイトにて公開しています。投稿希望の方はご覧ください。

(佐野誠子)

名古屋大学中国語学文学論集 第三十四輯

2021年2月発行

編集発行：名古屋大学大学院人文学研究科中国語中国文学分野・専門

〒464-8601

名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院人文学研究科中国語中国文学分野・専門

印刷所：ちよ古っ都製本工房

〒612-0083

京都市伏見区西柁屋町 1035-2